



うお、気持ちよ〜♪
これで
子供を産んだ体かよ〜♪

あなた達
こんなことをして
ただで済むと!?

ケツの方も
気持ちいいぞお〜♪

まあまあ、
安心しなよ♪

俺たちテクには自信あっから♪

そういう問題じゃ!?

くちゅ...

くちゅ...



娘さんの方を
狙った方がよかったです？

それとも？

ん？

!?

ほら、
女将さんも
感じてるじゃ〜ん♪

ケツのほうも
締め上がってるし〜

ピク

ぐんぐん♡

ぐんぐん♡



……でしよう

私を好きになさい……

安心しろよお

旦那さんと娘さんには
黙ってやるから〜♪

よし、じゃあ〜?

とりあえずう〜?

ヒュ〜♪

話が分かる
女将さんだあ〜

///
///
///





だなぁ〜？

この調子で頼みますわぁ〜♪

いや〜
女将さんは名器だわぁ〜♪

この人たちは!!

……とにかく、
この人たちを
満足させないと……

コホォォォ…♡
んっ…♡

1時間後

俺たち二人のタッグテクで
前後不覚にならなかつた女は
見たことねえからよお

ビクン♡
ビクン♡

俺たちの精力とテクを
甘く見たなあ〜♪

あ〜…

これで…

パチュン♡
パチュン♡
パチュン♡

アッ
アッ
アッ
アッ







フウ〜♪

気持ちよかったあ〜♪

これなら娘さんも
名器なんじゃね?

ハー!
ハー!

ピク...♡

いい名器だったなあ〜♪


だなり

ついでに娘さんも味見...

ポ...♡

ポ...♡





彼らが次に意識を
取り戻した時には
警察に突き出され

今までの罪を
追及される事に
なるのである……















